

2022年3月期 第2四半期 決算補足資料

2021年11月12日

ピーバンドットコム : 3559

2022年3月期 第2四半期決算概要



経営理念 (Mission) & 経営目標 (Vision)

経営理念 (Mission)

開発環境をイノベーションする

Innovate the development work environment.

経営目標 (Vision)

GUGENプラットフォームを構築し、誰でも簡単にアイデアさえあれば、モノが具現化できるサービスの実現

国内の電機・電子業界のDX化を推進

※DX (デジタル・トランスフォーメーション) : デジタル技術でビジネスをより良い方向に変革すること

我々が目指すGUGENプラットフォーム

モノづくりの工程を支えるGUGENプラットフォーム



① プリント基板事業

(ECによるワンストップサービス)

② 基板周辺事業

(基板周辺部品の製造・加工)

③ EMS事業

(電子機器の一括受託サービス)

第2四半期総括

- 2022年3月期 第2四半期業績
 - ・ 前期比では大幅な増収・増益
 - ・ EMS事業が、半導体部品の調達難により伸び悩み
- コア事業のECサイト「P板.com」事業
 - ・ 6月開始の筐体・ケース加工サービスは堅調なスタート
 - ・ DX化、IoT化への流れによる市場ニーズは旺盛
- 2022年3月期 下期取組方針と業績予想
 - ・ 「仕組み×人間」での取引金額の拡大を継続推進
 - ・ 半導体不足状況等の状況を踏まえ、通期業績を下方修正

2022年3月期 第2四半期業績

需要は回復傾向で、プリント基板ECはコロナ禍以前に回復し売上高は+4.4%。売上総利益は+11.5%（利益率2.2ポイント改善）、営業利益も+38.7%の増益。四半期純利益は+45.8%増益。

売上高

933百万円

(前年同期比+4.4%)

売上総利益

321百万円

(前年同期比+11.5%)

営業利益

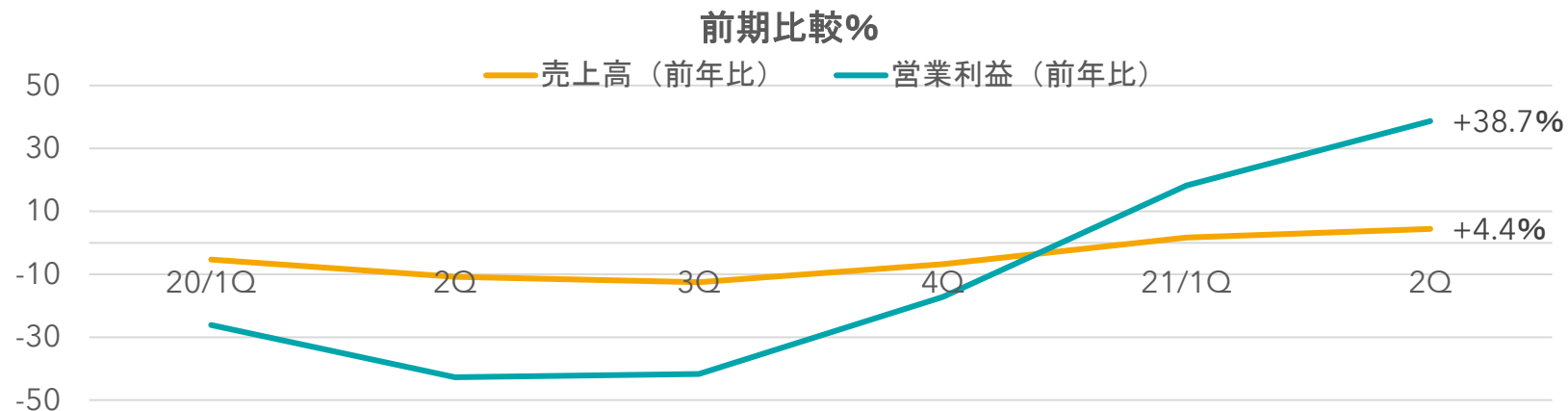
97百万円

(前年同期比+38.7%)

四半期純利益

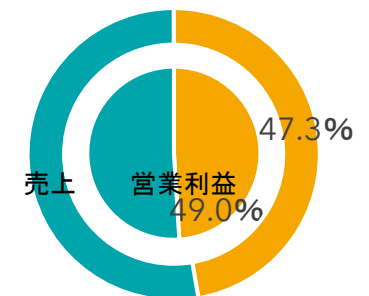
68百万円

(前年同期比+45.8%)



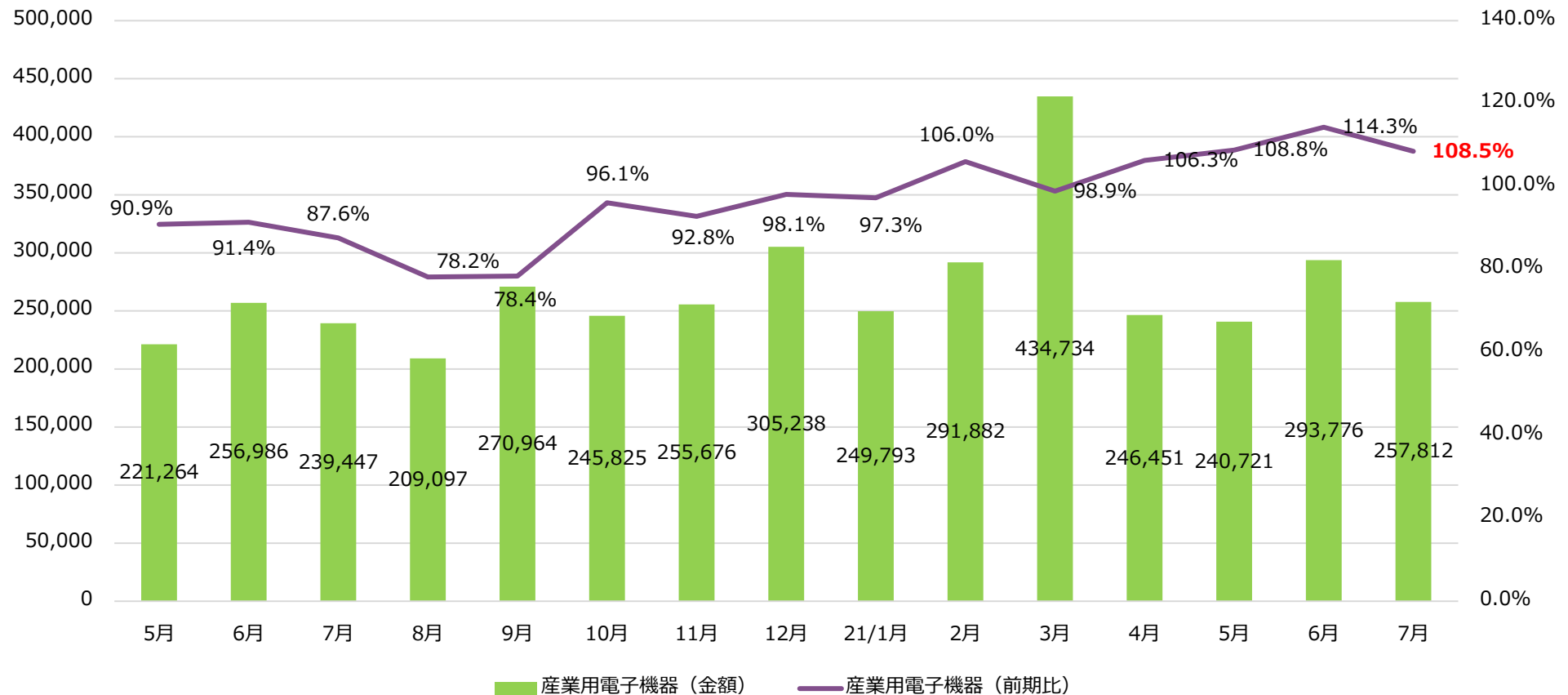
通期業績予想 進捗率%

売上高1,973百万円
営業利益200百万円



市場環境（産業電子機器需要）

産業電子機器需要は順調に回復



■ 国内産業電子機器実績（出展：JEITA 2021年8月発表）

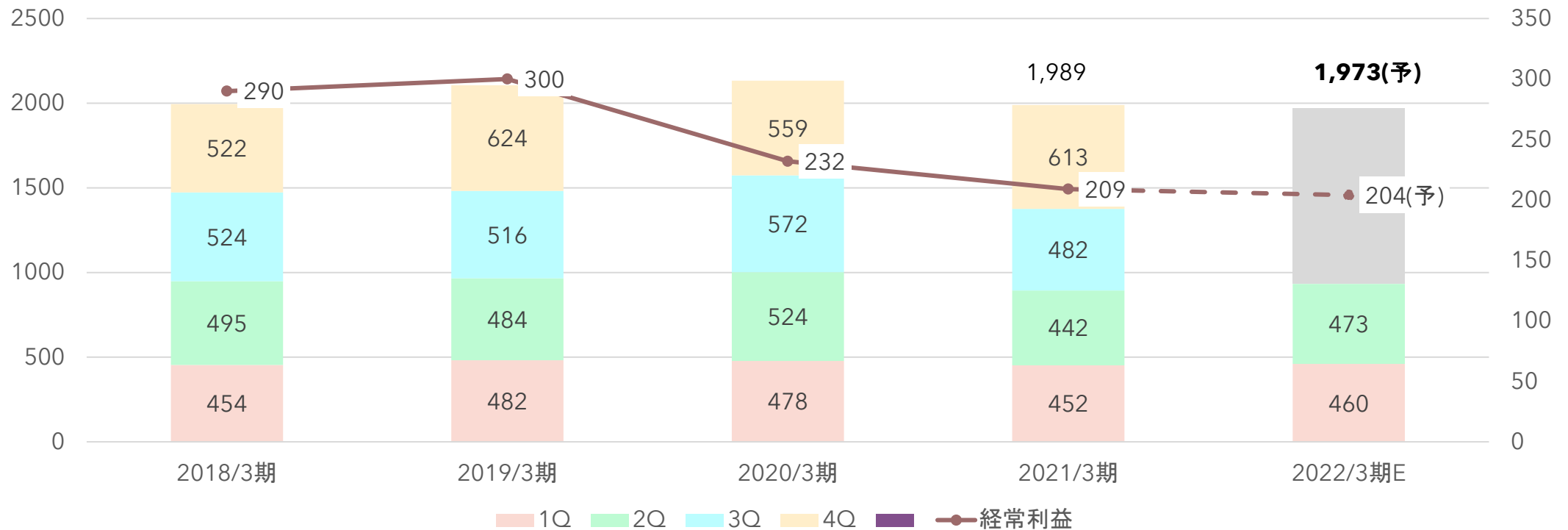
通期業績予想修正 (2021年11月11日発表)

世界的な半導体不足がEMSの部材調達に影響し、リードタイムが長期化
利益計画を見直し、業績予想を修正

(単位：百万円)	2021/3期 実績	構成 %	2022/3期 期初予想	2022/3期 修正予想	構成 %	修正金額	修正率 %
売上高	1,989	-	2,148	1,973	-	▲174	▲8.1
営業利益	204	10.3	249	200	10.1	▲49	▲19.8
経常利益	209	10.5	253	204	10.3	▲48	▲19.3
当期純利益	142	7.2	174	141	7.1	▲33	▲19.4

業績推移

売上高 / 経常利益推移



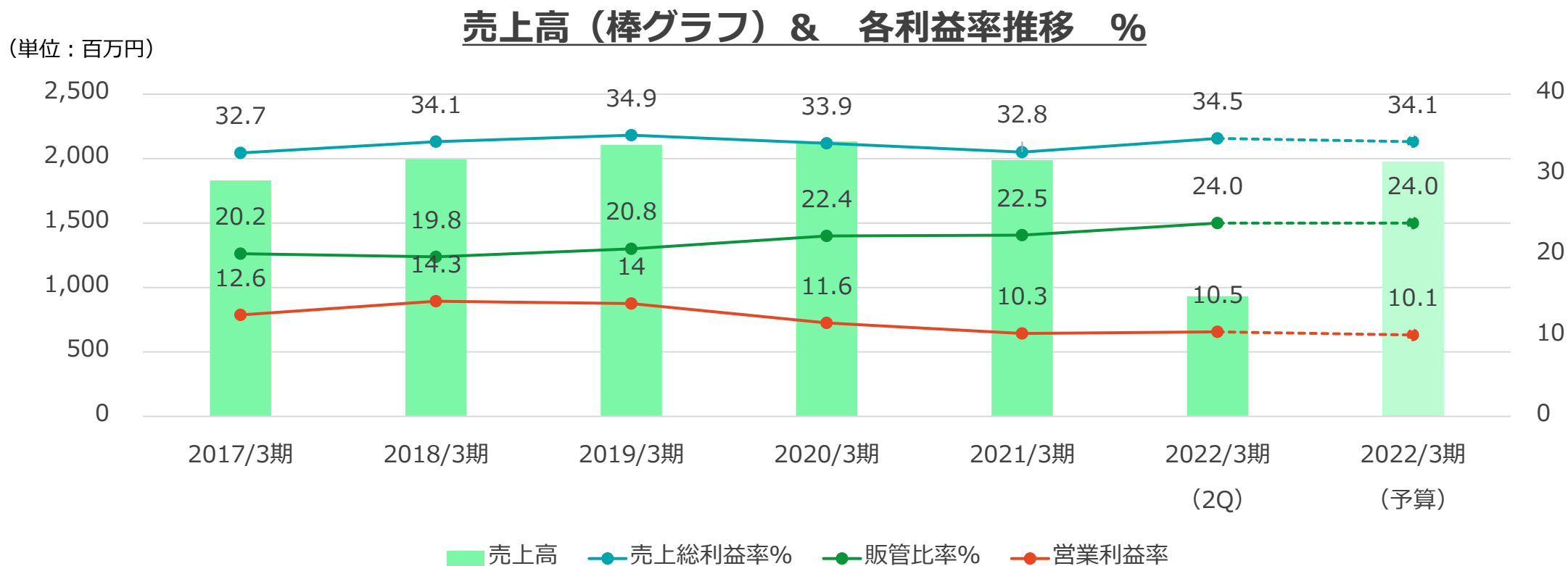
2022年3月期 第2四半期 損益計算書

増収（+4.4%）、営業増益（+38.6%）により当期純利益は（+45.8%）増益となった

(単位：百万円)	前年同期 実績	構成 %	2022/3期 2Q実績	構成 %	前年同期比 %	2022/3期 修正予想	進捗率 %
売上高	894	-	933	-	+4.4%	1,973	48.5%
売上総利益	288	32.2%	321	34.5%	+11.5%	673	47.7%
販売管理費	218	24.4%	223	24.0%	+2.3%	472	47.3%
営業利益	70	7.8%	97	10.5%	+38.6%	200	48.5%
当期純利益	46	5.4%	68	7.3%	+45.8%	141	48.2%

各利益率の推移

営業利益率10.5%と二桁を維持

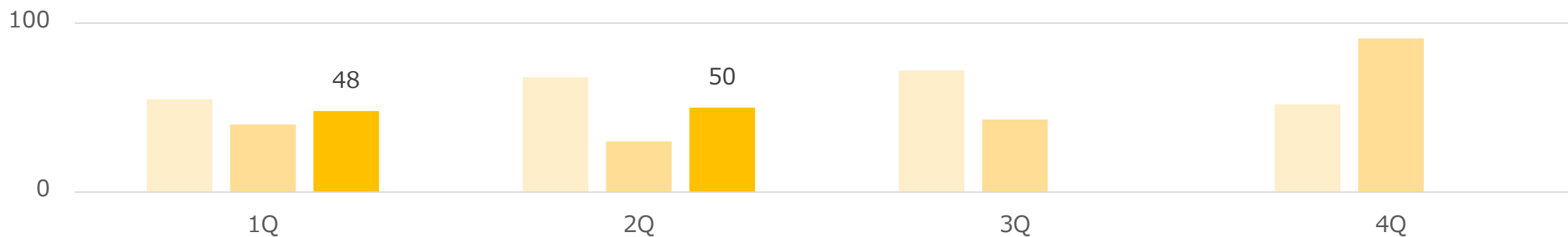


四半期営業利益推移

(単位：百万円)

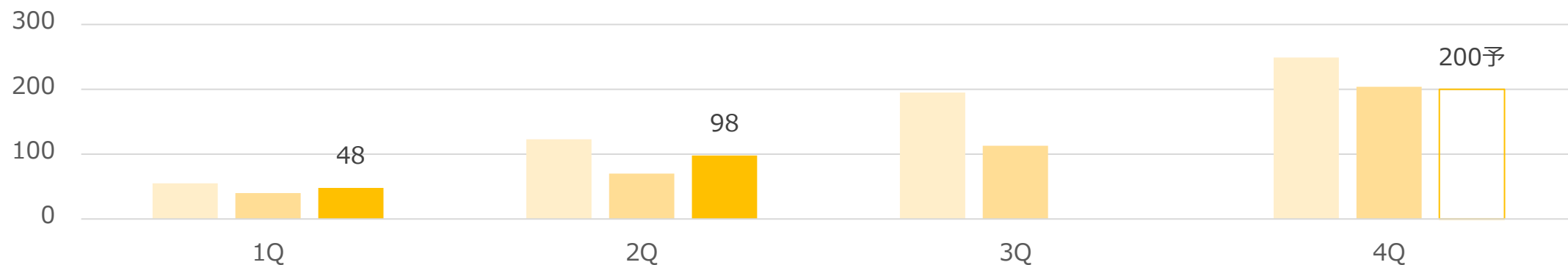
四半期営業利益

2020/3期 2021/3期 2022/3期



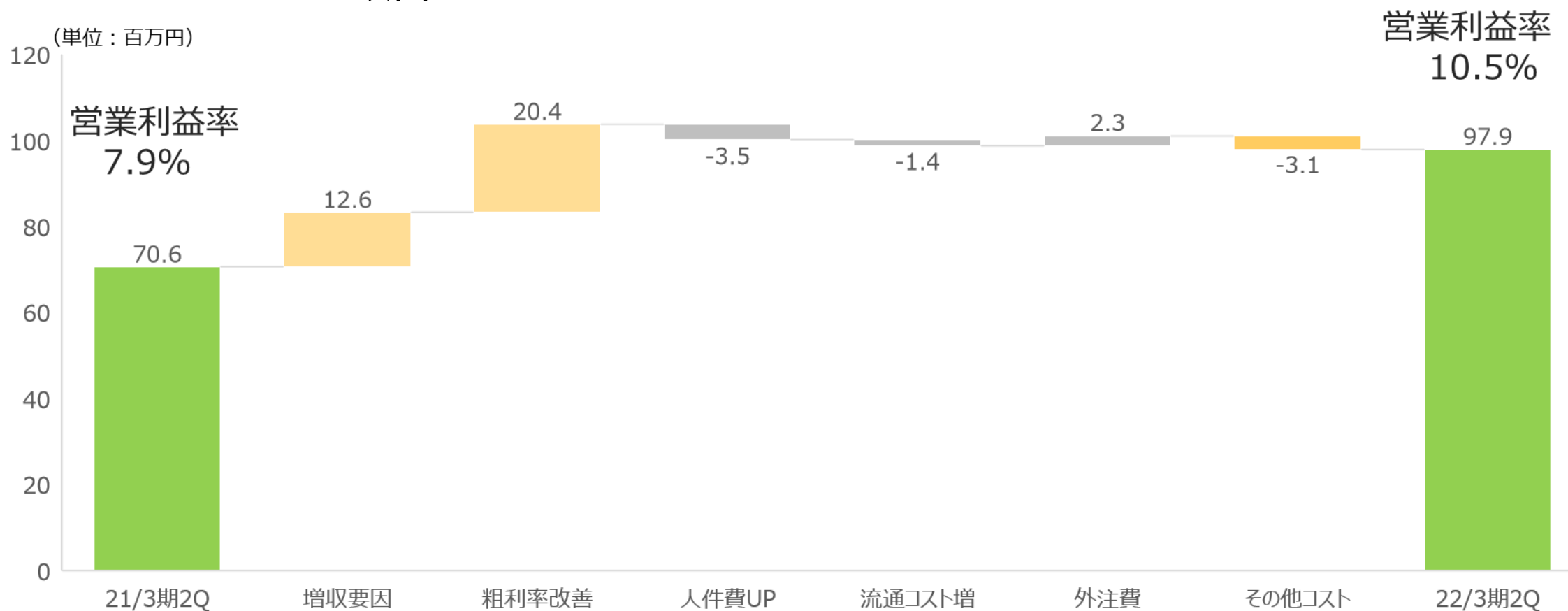
累計営業利益

2020/3期 2021/3期 2022/3期



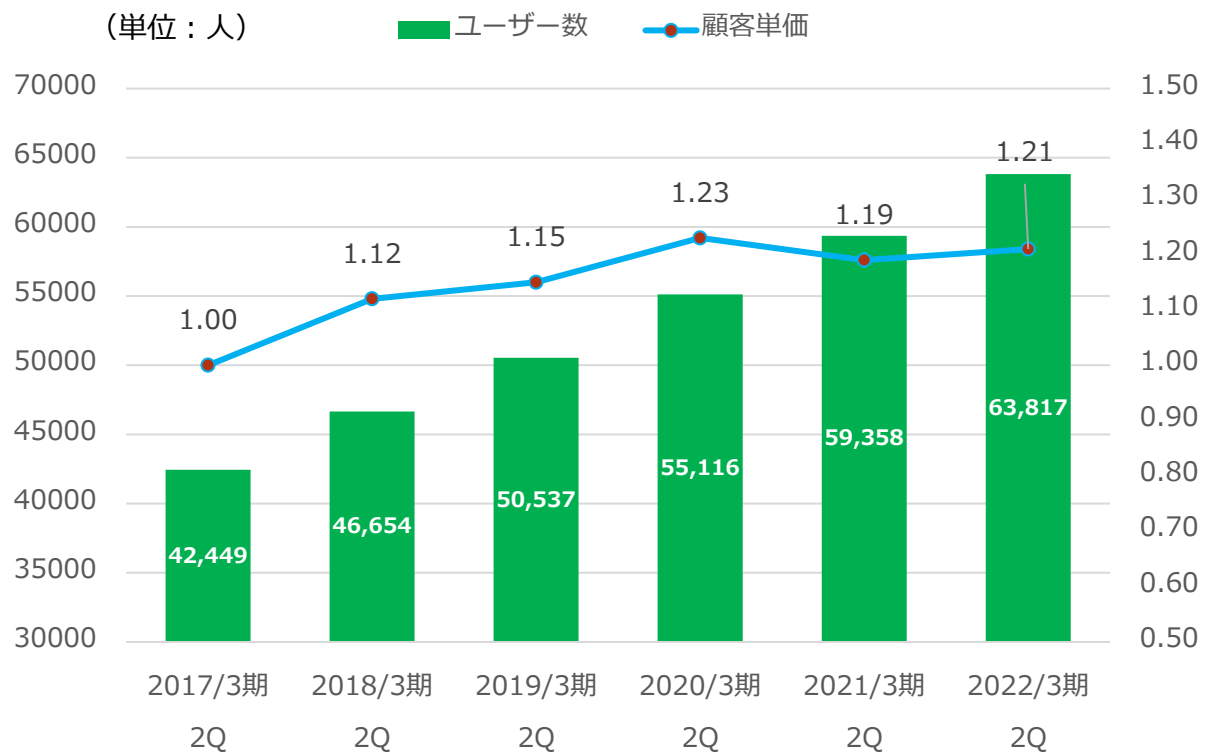
営業利益の増減要因

業務効率化により受注増加時でも販売管理費は緩やかに増加、営業利益率が7.9%→10.5%へ改善



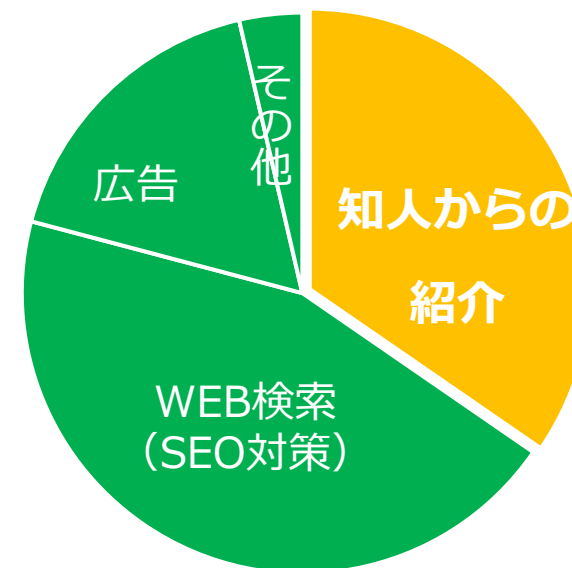
ユーザー数・客単価指数推移

ユーザー数は順調に拡大、客単価は増加傾向



*顧客単価は2017/3期を1.00とした場合の指数表示

ユーザー登録の経緯



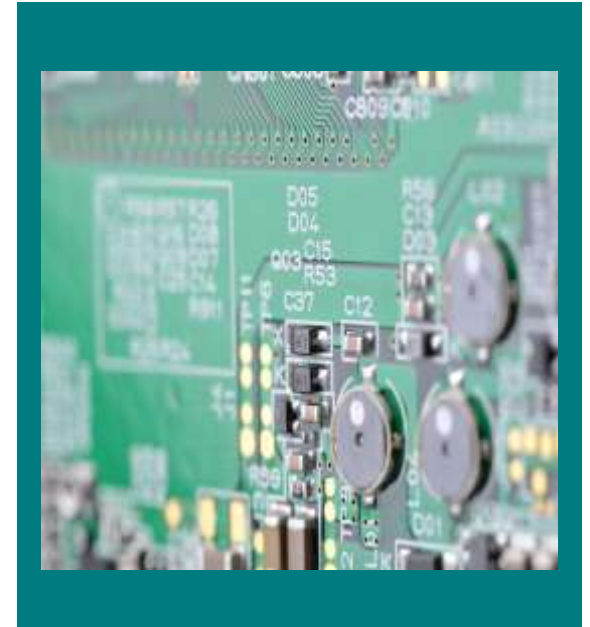
約4割が「知人からの紹介」で登録、
獲得に掛かるコストが少なく効率的

2022年3月期 第2四半期 貸借対照表

- 無借金経営
- 自己資本比率80.0%

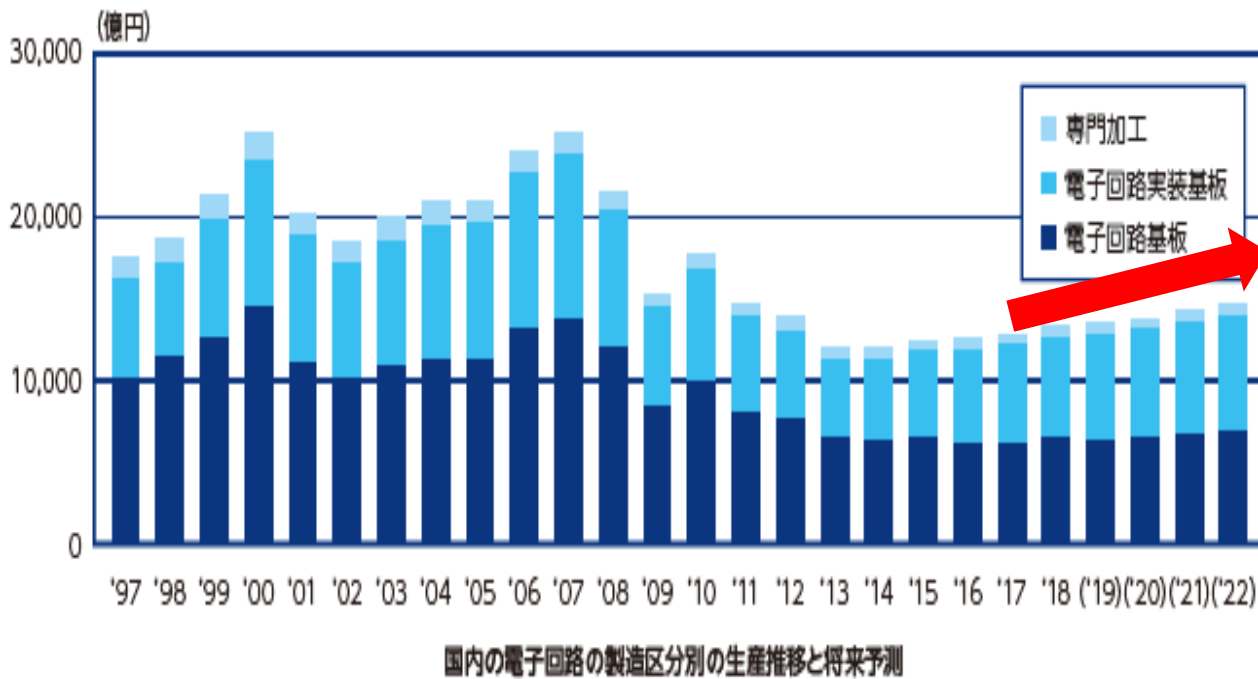
単位：百万円	資産	2021年3月期	2021年9月末	負債・資本	2021年3月期	2021年9月末
	流動資産	1,377	1,372	流動負債	330	291
	現預金	1,007	1,106	買掛金	236	203
	受取手形及び売掛金	328	226	未払金	35	30
	商品及び製品	29	26	固定負債	14	13
	固定資産	150	156	資本金	172	174
	有形固定資産	12	12	利益剰余金	958	988
	無形固定資産	45	52	自己株式	△87	△79
	投資その他の資産	92	90	純資産合計	1,182	1,223
	総資産	1,527	1,528	負債・純資産合計	1,527	1,528

2022年3月期 下期取組

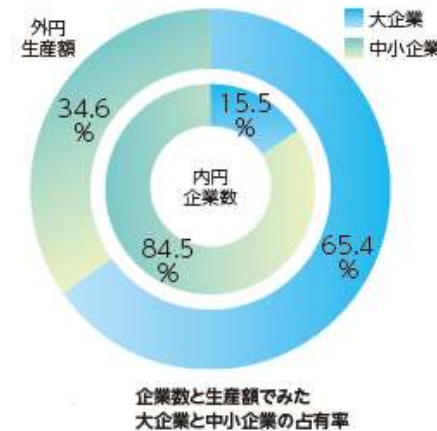


外部環境認識：電子回路市場は継続成長

DX化によるIoT、情報端末市場の拡大に加え、5Gの進展、EV化により
電子回路市場は拡大傾向

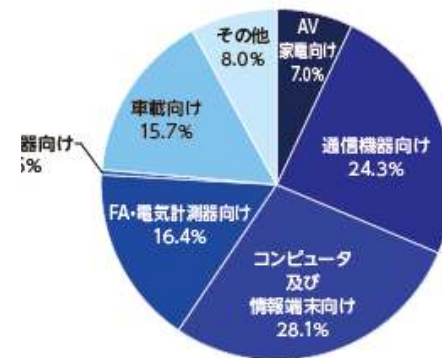


出所：「2020年日本の電子回路産業」一般社団法人日本電子回路工業会



■ 2019年の生産額は**13,698億円**
(国内：海外=46%：54%)

■ 国内の市場規模は**6,500億円**
(中小企業1/3、大企業2/3)



■ 2019年の用途別：
コンピュータ・情報端末向けがトップ

■ 今後の成長領域：
医療、車載向けが2桁成長の予測

成長戦略 ～ 「仕組み × 人間」のハイブリッド～

「仕組み(=システム化、知的資本)」の発展で、国内電子工業のDXを加速

① ユーザビリティの向上

→ 現状の深化：P板.comのUI（※）の進化

※UI（ユーザインターフェイス）：コンピュータ上の操作画面・操作方法

→ 将来の進化：基板データのAI（人工知能）自動解析



② DX時代のデータ保管支援サービス

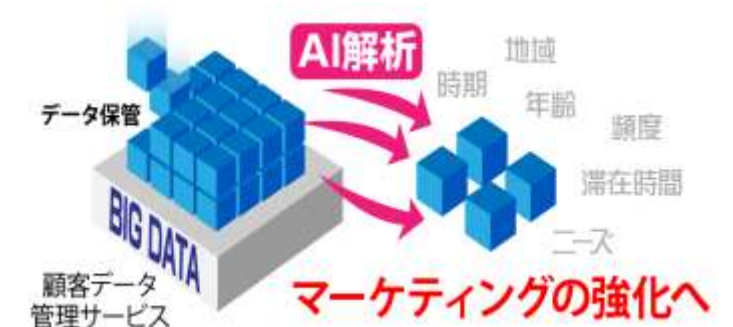
→ 基板製造データの一元管理でクライアントサービス強化



③ ビッグデータを駆使したマーケティング

→ AI解析によるMAの強化

※MA（マーケティング・オートメーション）：ユーザ分析し、発信する情報を消費者ニーズに合わせ、変化させる効率的なデジタル・マーケティング手法



成長戦略 ～ 「仕組み × 人間」のハイブリッド～

省力化で**営業利益率10%以上を維持**しながら、
「人間(=営業力、人的資本)」によるクライアントの深掘りで取引を拡大

①クライアント対応に人材をシフト

カスタマーサポート部門の業務をDX化で改善し、増員抑制しながら人材をシフト
→ 優良顧客の囲い込み、取引量拡大、周辺サービス拡大

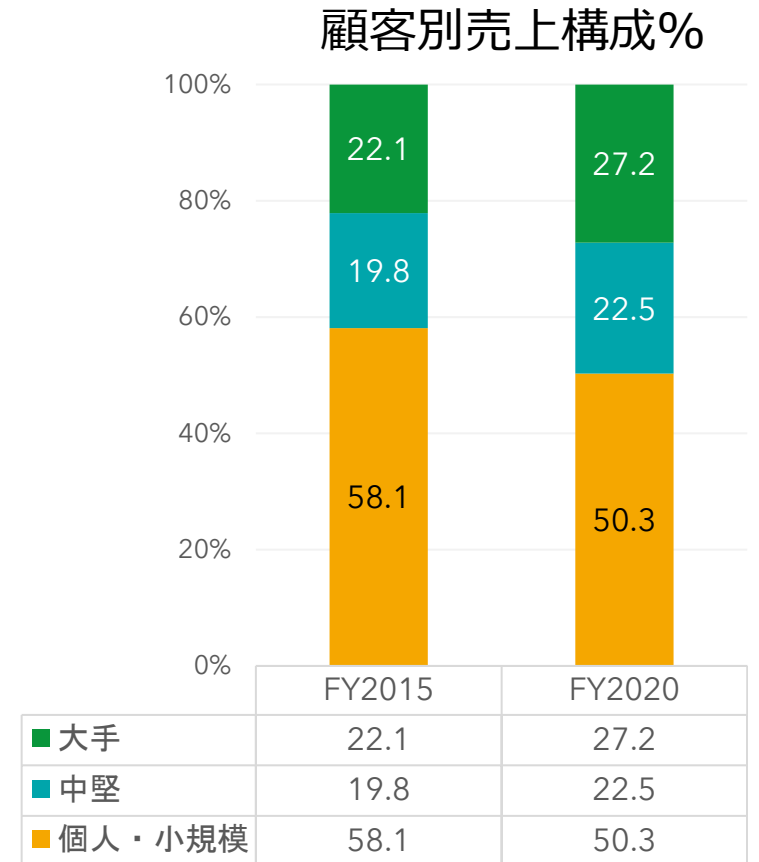
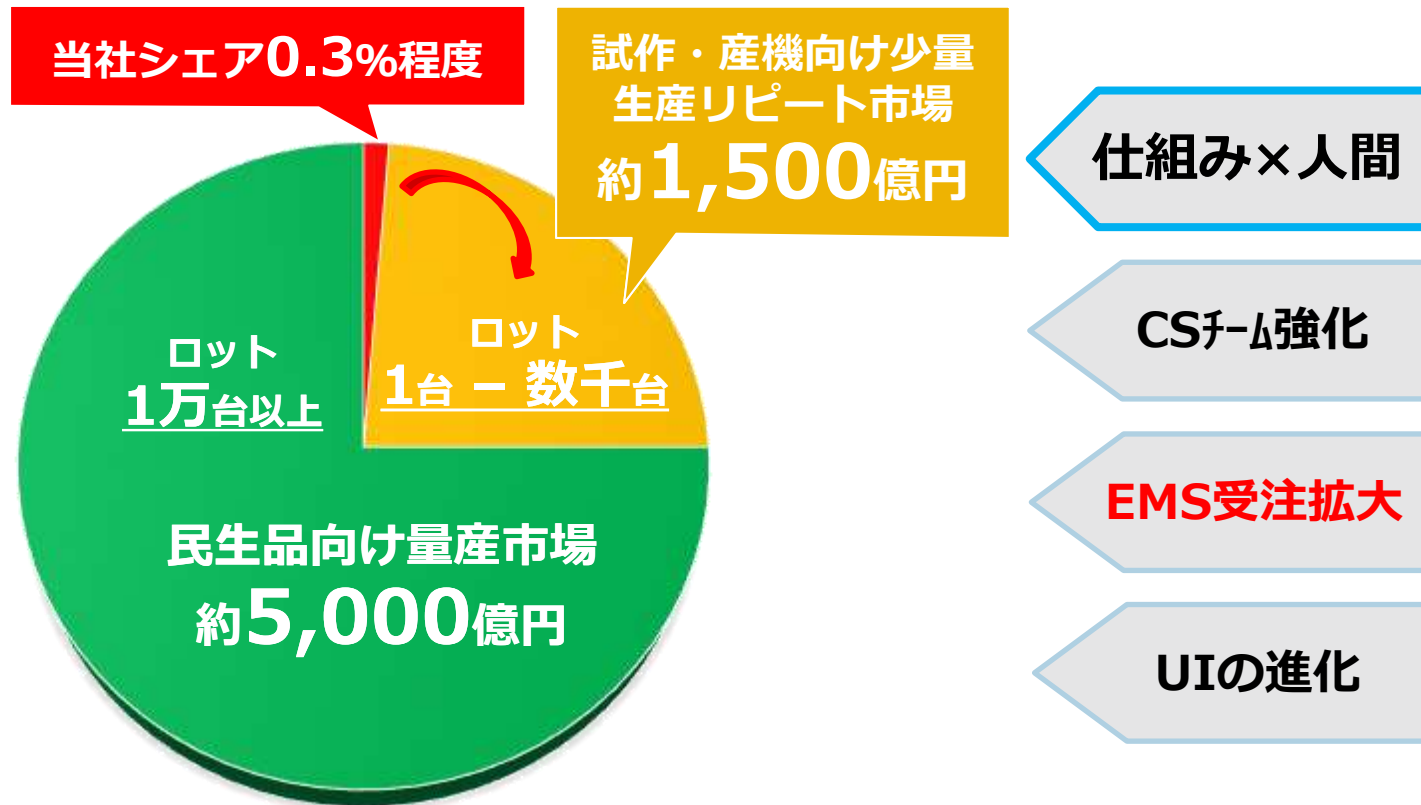
②エンジニアリングネットワークの構築

→ 製品開発に重要な技術を保有する企業群と提携、ファブレスによる
独自のサプライチェーンを構築し、**EMS受注の拡大促進**



ターゲット市場のEC化促進

「仕組み×人間」：近年増加傾向の**中堅・大手企業群とのリレーションを強化**し、市場のEC化を推進。リピート受注、EMS受注で継続的なシェアアップを図る



次世代基板への取り組み

製品ラインナップの拡大：次世代基板製造サービスを相次ぎリリース

2019年7月サービスリリース

LED照明、自動車 etc...
高放熱・大電流に対応

**メタル
放熱基板**

製造サービス

アルミ 銅 対応

2019年9月サービスリリース

5G基地局向け基板
レーダーなど高速ギガ帯通信用途

**高多層
基板**

製造サービス
最大100層まで

2021年1月サービスリリース

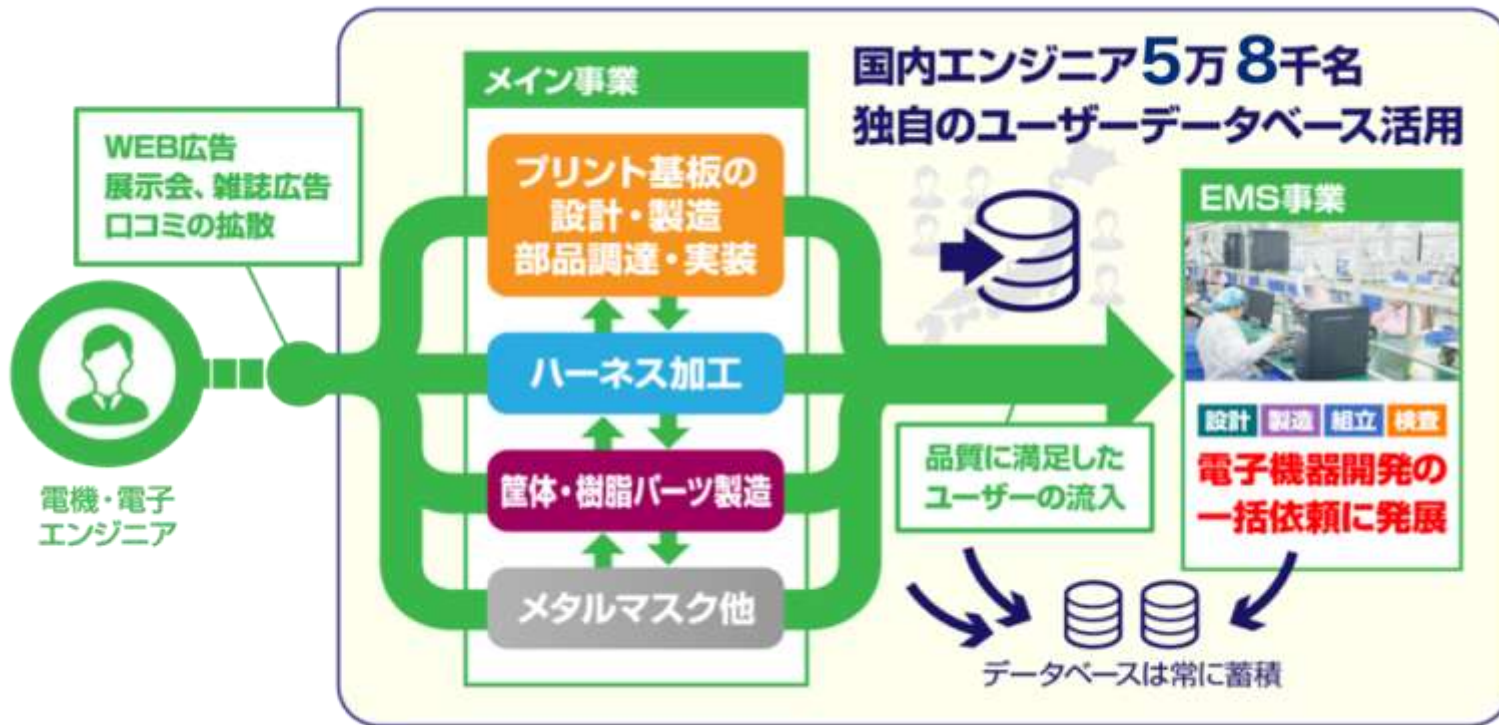
IoT関連機器など
高機能かつ小型デバイス向け

**多層
フレキシブル
基板**

3,4層を1-Click見積化

P板.com EMS事業

2020年に製品の設計から完成・出荷までのモノづくりにおける一連のプロセスである**P板.com EMSサービス**を開始



IoT関連デバイスに
特化した
サービスを提供

半導体関連部材の調達環境
改善を機に
成長ドライバーへ

サステナビリティ課題への貢献と成長

事業活動

GUGENプラットフォーム
設計から製造の一環サービス

製造業のDX化の推進



組織運営

健康経営、働き方改革、
コーポレートガバナンス



中期経営計画の策定について

当社は今後の長期ビジョンに基づく中期経営計画を策定中であり、近く公表させていただきます。

なお、当社は2021年7月9日付で東証より通知された、新市場区分における上場維持基準への適合状況に関する一次判定の結果、「プライム市場」の上場維持基準を充たしておりません。

しかしながら、当社の長期的な企業成長と社会課題の解決には、プライム市場への上場が必要と考えており、年内に「上場維持基準の適合に向けた計画書」を提出・開示することで、経過措置の適用を申請する方針であります。

ご参考資料

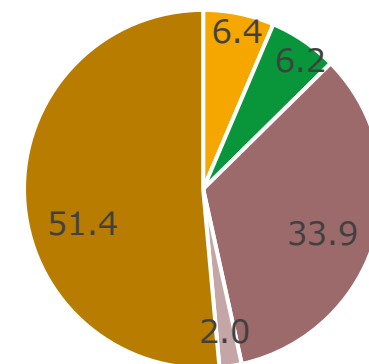
APPENDIX

会社概要

社名	株式会社ピーバンドットコム
本社	東京都千代田区五番町14 五番町光ビル4F
資本金	174,598千円（2021年9月末時点）
従業員	33名（正社員28名・臨時雇用5名）
事業内容	プリント基板のEコマースサイト P板.com（ピーバンドットコム）を中心とした、 ”GUGENプラットフォーム”の運営
代表者	<p>代表取締役 田坂 正樹</p> <p>・略歴</p> <p>1971年 東京都日野市で生まれる 1995年 多摩大学 経営情報学部 卒業 1995年 株式会社ミスミ入社、Eコマース事業立上げに参画 （現：ミスミグループ本社 証券コード9962） 2000年 同社退社、複数企業の事業立上げに関与 2002年 当社設立 2017年 東証マザーズ上場 2019年 東証1部に市場変更</p>



株主構成2021/9末

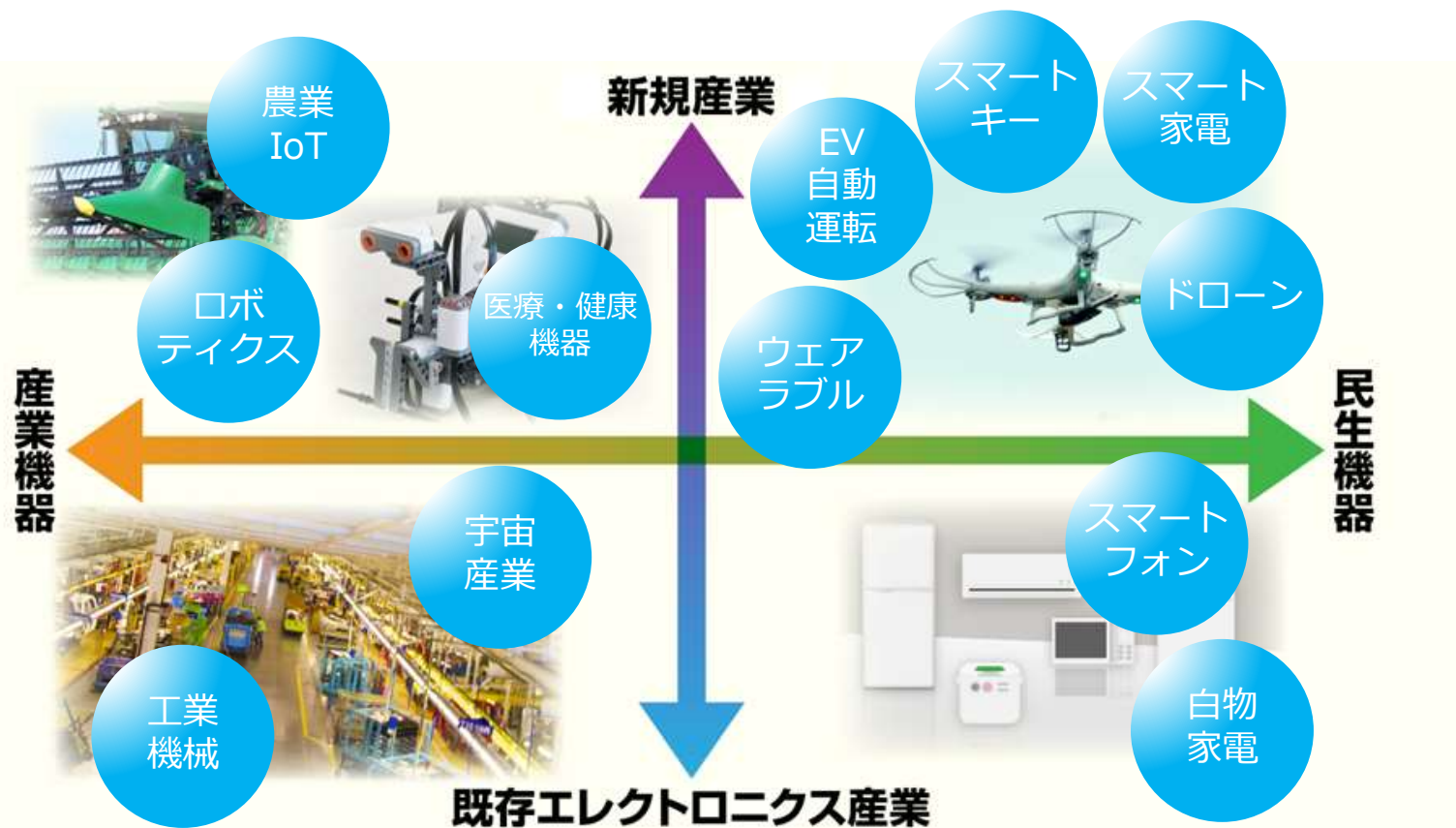
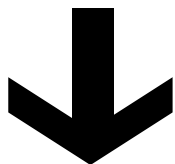


- 金融機関
- 金融商品取引業者
- その他法人
- 外国法人等
- 個人その他

	株主名	保有割合 %
1	株式会社インフロー	32.8%
2	田坂 正樹	10.0%
3	日本マスタートラスト信託銀行	5.4%
4	楽天証券	2.2%
5	加藤憲一	2.0%

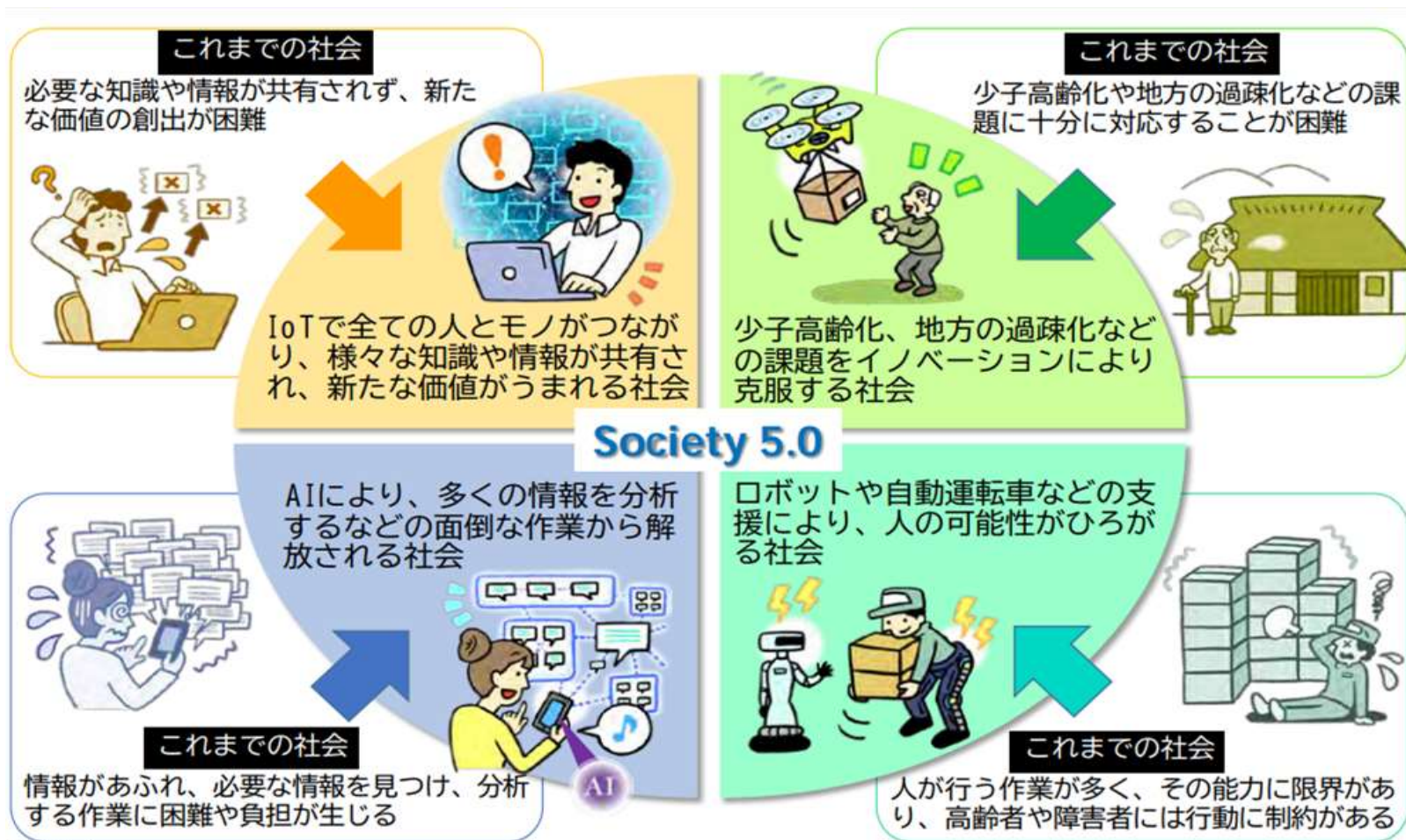
私たちの生活を支えるプリント基板

プリント基板は、自動車、テレビ、スマートフォン、医療機器、ロボットなど”私たちの生活に身近なあらゆる電気製品”に必ず使用される。製品ごとにすべてがオーダーメイド品



新たな社会を切り開くプリント基板

プリント基板は、“Society5.0”が目指す様々な技術革新に不可欠な部材であり技術



出展：内閣府ホームページ

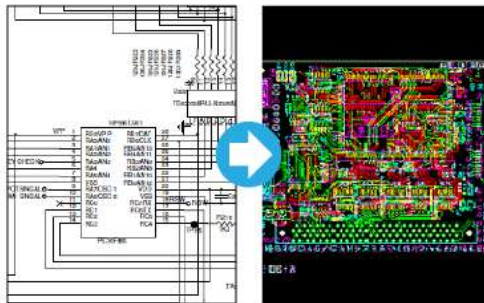
現コア事業のECサイト「P板.com」の概要

ECによるワンストップのプリント基板発注サービス
資材調達の工程をDXで劇的に改善

プリント基板の 設計サービス

(無料CAD提供サービス含む)

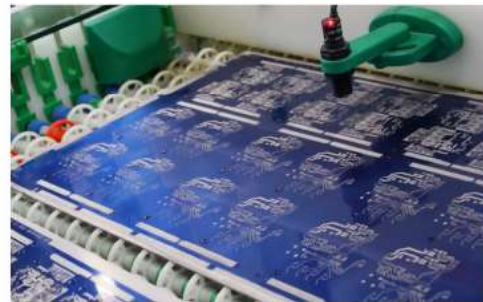
電子回路図からプリント
基板のレイアウトデータ
を設計



回路図データから、基板製造用データを作成。

プリント基板の 製造サービス

基板から不要な銅を除去し、
データ通りの基板製造

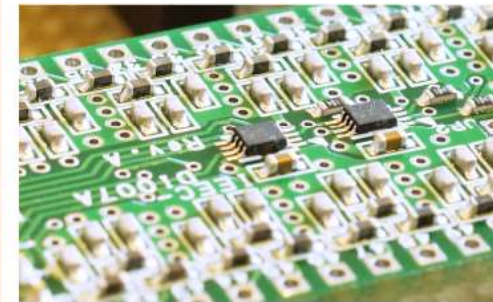


基板製造用データを元にプリント基板を製造。

プリント基板への 部品実装サービス

(部品調達サービス・無料部品提供サービス含む)

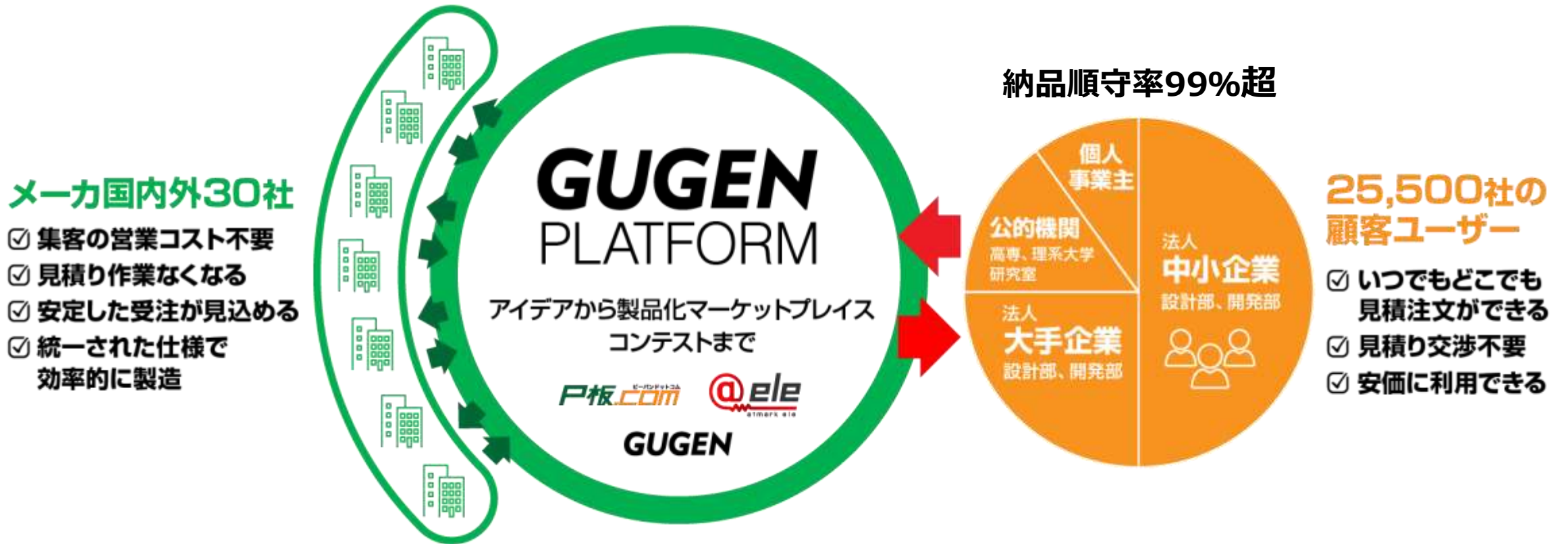
基板の上に電子部品を実装
人手と機械実装による



プリント基板に電子部品をはんだ付け。

GUGENプラットフォームの特徴

利便性の高いプラットフォームを介し、**ワンストップでスピーディな資材調達を実現**
オーダーメイド品であるプリント基板をインターネットで販路開拓していることが強み



メーカー国内外30社

- ✓ 集客の営業コスト不要
- ✓ 見積り作業なくなる
- ✓ 安定した受注が見込める
- ✓ 統一された仕様で効率的に製造

納品順守率99%超

25,500社の顧客ユーザー

- ✓ いつでもどこでも見積注文ができる
- ✓ 見積り交渉不要
- ✓ 安価に利用できる

DX化の実現

スタートアップ企業・中小企業のDX化の加速

中小・スタートアップ企業が部材調達で直面する課題に寄り添うサービスを提供

〈従来の購買方法〉

営業マンとの対面で交渉し見積提示、発注に至る



交渉がメーカー主導で、開発者の負担が多い
もっと手軽に基板の作成を行いたい!

定価がなく、メーカーの言い値

高額なイニシャル費用が掛かる

納期は工場ラインの繁忙状況に左右される

纏まった枚数がないと受け入れられない

〈当社サービス〉

ウェブサイト上で自動計算で見積提示、発注出来る



誰にも公平な見積が提示され、余計な交渉が不要!
誰もが手軽に基板を作成出来るサービス

仕様で価格が決まる

イニシャル費用が無料

仕様で納期が決まる

1枚から注文可能

高効率経営の実現



業務効率化と固定費の抑制で
収益性の高いビジネスモデル

当社の業界別売上構成

業界別ポートフォリオのイメージ



新規成長産業



GUGENプラットフォームの強み

お客様の声（HP掲載中）

富士エレクトロニクス様



今回は自作のドローンに搭載するフライトコントローラと、操縦するためのコントローラに使用する無線通信用の基板を製作。**コストはもちろんですが、基板製造用語や内訳、その他情報など分かり易かったのがP板.comを利用する決め手**となりました。部品配置、パターン設計などのご相談の際、回答が早くスムーズに工程を進められました。

LINE 様



LINE Thingsで利用できる**デバイスをP板.comで作りました**。最初の試作は海外の基板ネット通販会社を利用して製造していたのですが、色々と問題がありました。以前、自分で設計したパターンでP板.comに製造依頼をした時にアンテナになっているパターンを指摘された事があり、しっかり**ガーバーデータのチェックをされているという印象**がありました。

宇宙航空研究開発機構（JAXA）様



世界初！宇宙飛行士のタスクを減らす船内ドローンが誕生。モジュールの基板にぴったり合わせた**1辺32mmの拡張基板**にコネクタを設け、そのコネクタからファンに接続させました。**この拡張基板をP板.comに製造依頼**しました。小さな基板の中にすべてを詰め込むのが大変で、安定した動作をするまでに試行錯誤がありました。

プラットフォームの深化： 筐体・ケース加工サービス開始

6/15リリース

筐体(※)サービスをリニューアルし、**製造工法・追加工の受付仕様を大幅拡大**

※筐体（きょうたい）：機械や電子機器などを中に収める箱のこと

従来

切削加工

射出成形

今回追加

3Dプリント

板金

汎用ケース
加工

筐体デザイン
設計

量産製造

筐体・ケースにお悩みの方へ

選べる筐体・ケース 加工サービス

汎用ケース+追加工 デザイン・設計
オリジナル試作 量産製造



豊富な工法から仕様要求に合わせた提案が可能

基板サービスとの併用で、顧客一人当たり売上単価増加

量産製造・EMS受注の足掛かりとしても期待！

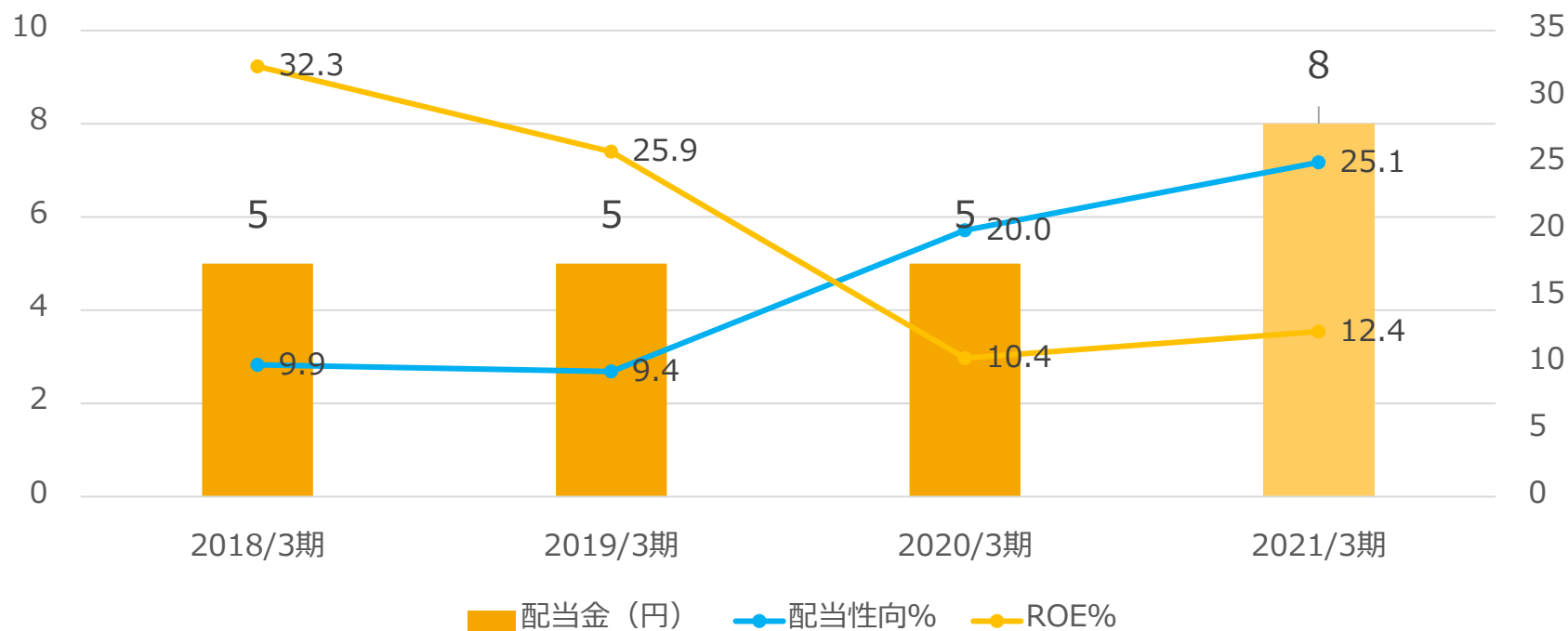
成長に向けたビジョン

国内のモノづくりのDX化の推進を図り、既存の**EC事業とともにEMS事業を成長**させながら、**M&Aも視野**に入れ事業拡大を図る



株主還元（過年度実績）

- 2021年3月期、配当金を**3円増配**（5円 → **8円**）
- 配当性向を中期的には30%を目標に徐々に引き上げる方針



IR情報メール配信

投資家の皆様とのコミュニケーションを円滑に行う
「IR情報メール配信サービス」

メールアドレスを[こちら](#)から登録するだけで、
最新IRニュースがタイムリーに配信されます

携帯・スマホはこちらから

「開発環境をイノベーションする IR情報メール配信中」
<https://www.p-ban.com/ir/alert.html>



投資家向け情報サイト

「IRストリート」「ブリッジサロン」「Next ten-Bagger」にも、
当社情報が掲載されております。

開発環境をイノベーションする

Innovate the development work environment.

実際の業績等は今後の様々なリスク要因や不確実な要素により、本資料業績予想と大きく異なる可能性があります。本資料は、投資勧誘目的で作成されたものではありません。実際に投資を行う際は、本資料の記述に全面的に依拠して投資判断を下すことはお控えください。

IR お問い合わせ：ピーバンドットコム IR担当 メールアドレス：ir@p-ban.com TEL 03-3265-0343